

# 一部抜粋 商工費審議 一般会計予算

## 新年度一般会計予算

## ゴタゴタ

## 続きの予算審議!!

恩納村議会定例会は3月3日から17日までの日程で行われました。議長を除く全議員で構成された予算特別委員会で、平成28年度予算審議について例年以上の議論を尽くしました。その多くは商工費、新たに設立される村観光協会関係の予算審議で、時には書類不備や執行部の説明が二転三転し、休憩や会期時間を延長することが多々ありました。そのような、予算審議から予算特別委員長報告を抜粋して掲載します。

### 村商工会育成補助金

コトコト

**質疑** 観光協会を設立するに当たり、観光関連部門が観光協会へ移行された場合、補助金は前年度より減額できるのではないかと。

**答弁** 平成28年度事業計画から見ると事業は実施するが事業規模が減り金额的にも減額している部分もあるが、新規事業もあり増えている部分もあるので、経済状況を考慮し、本年度予算

は前年度と同額の予算計上とする。

### 琉歌大賞開催補助金

コトコト

**説明** 琉歌大賞の募集から、審査及び、表彰式までを琉歌大賞実行委員会が実施するのものです、4月から設立予定の観光協会へ事務局を移し、その人件費分を補助する。

**意見** 琉歌大賞事業は、観光協会に移管すべき事業であり、事

務局だけの移管ではなく、全ての事業を移管し、補助金の流れを透明にし補助金の削減に努めるべきである。

### 恩納村観光協会設立準備委員会について

コトコト

**質疑** 恩納村観光協会設立準備委員会の委員の人選については、誰が人選し、委嘱状を交付したのか。

**答弁** 準備室については、関係者の意見を聞き人選し、村長の方で委嘱をした。

### 恩納村むら興し

協議会補助金について

**質疑** 観光協会におけるOISTとの関わりはどのようなものか。

**答弁** OIST関係について

は、将来的にむら興し協議会の名の下でなく、新たな別組織で村民、地域、学校との展開を考えていきたい。

**意見** これに対し委員より、むら興し協議会事業も観光協会事業と重複する部分が多く、事業を精査、仕分けを行い、観光協会と一つにすべきとの多くの意見がありました。

予算特別委員会の意見として、特に、7款・商工費についての審議において、資料の不備についての指摘が多く、再提出を求められ、又、委員からの資料請求があつて初めて提出された資料も多く、新規の補助金事業の説明としては、準備不足であり、説明不十分で予算審議に支障をきたした。

委員長 又吉 薫

# 恩納村観光協会運営補助金について

**答弁** 琉歌大賞実行委員会、むら興し協議会、恩納村観光物産展実行委員会から、事務委託を受け、その人件費分が恩納村観光協会へ支出され、事業計画の実施については、各々の委員会で実施する。

**質疑** 今後も決算、予算の資料提出等の報告はこのような方法なのか。

**答弁** 今年度、議論を重ね改善すべき点があれば改善し、報告も変わってくる。

**質疑** 何か問題があった場合の責任はどこが主体となるか。

**答弁** 観光協会へ事務作業を委託しただけなので、責任については、各々の委員会での責任になる。

**質疑** 補助金の額について観

光協会準備室からの要請額と予算書への計上額との不一致がある。

**答弁** これに対し、訂正された資料による説明があつた。

**質疑** 観光協会の恩納村観光協会収支計画書の中に、他の補助金団体の事業収入が計上されている。

**答弁** これは、その団体に事務局が無く、その分を観光協会に事務委託することによる、人件費相当分を計上している。

**意見** 事務局のない団体に補助金を交付することは不自然である。また、交付された補助金の一部が、他の補助金団体に流れていることも不自然であり、不透明感を感じざるを得ない、精査することによって、補助金が削減できないか検討すべき。

記事担当 佐渡山 明

# 一般質問

Onna Village Assembly  
第2回恩納村議会定例会 平成28年3月14～15日

## 今回の質問項目

〔●は今回掲載された質問です〕

宮崎 豊 議員 電話966-2458 P-8

- 新年度計画の中で一番の思い入れは
- 臨時職員の待遇改善
- 子どもの貧困対策 恩納村の現状は
- 「沖縄めんそーれフェスタ」でリゾートウェディングをPR
- 「エコリゾート恩納」観光用EVの導入

又吉 薫 議員 電話966-2911 P-9

- 大手資本によるショッピングモール（商業施設）進出情報に対する対応方針などを問う。
- 恩納村の就労・就職、雇用対策について問う。

佐渡山 明 議員 電話966-2443 P-10

- 恩納村ホームページの利用状況と管理状況を問う

糸数 昭 議員 電話965-4052 P-11

- 〈施政方針の中から〉
- 文化振興の文化活動と文化財について
- 水産業の振興について
- 緑地・公園の整備について

山城 良一 議員 電話965-5513 P-12

- 自治会へ所得割の村民税の減免について
- 恩納村環境整備事業補助金交付規程
- 爬竜船倉庫の管理について

又吉 貢 議員 電話964-2179 P-13

- 人事評価制度
- 参事制度

大城 保 議員 電話964-3841 P-14

- 就学援助制度について
- 奨学金制度について

議会だよりに掲載されている一般質問の内容は、会議録に基づいて各議員が1,100字以内にまとめ、議会広報委員会が会議録で最終確認したものを掲載しております。

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。  
また、村ホームページ(会議録)からも検索できます。

大城 堅三 議員 電話966-2393 P-15

- 〈施政方針より〉
- 商工観光業の振興について
- 沖縄科学技術大学院大学の推進について
- 水産業の振興について

平良 幸夫 議員 電話966-2974 P-16

- 子どもの貧困対策について
- 深夜におけるバイクの暴走行為対策について

外間 勝嘉 議員 電話967-8380 P-17

- 県道104号線改修工事について
- 喜瀬武原冠水被害について
- 観光協会設立について
- 米軍射撃演習騒音被害と象のオリについて
- 金武地区消防恩納分遣所について
- 村営住宅の整備計画について

吉山 盛次郎 議員 電話965-0669 P-18

- 公共施設の維持管理状況について
- 子どもの貧困問題について
- 住宅等確保に係る村営住宅建設について

山田 政幸 議員 電話967-8485 P-19

- 観光協会と地域住民との関わり方を行政としてどの様に誘導していくか
- プロイラー生産組合、養豚農家への助成金、補助金対応は可能か
- 恩納村一般廃棄物最終処分場の延命期間と今後の計画を問う
- 下水処理場の現状を問う

喜納 正誠 議員 電話964-2580

- 観光振興について
- PFIの事業導入について
- 最終処分場について

# 半世紀の願い！！今、動き出す！！

## 統合中学校の位置

☆ 新中学校の位置 ☆

恩納村のほぼ中央部にあり、防災対策を考慮したうえ、赤間運動場施設が利用できるような位置。



## ☆ 恩納村中学校統合に関する、これまでの経緯 ☆

- 平成24年3月 「恩納村立幼小中学校の適正化推進計画について」答申
- 平成25年8月 「統合中学校建設候補地選定委員会」設置
- 平成27年8月 「第6回統合中学校建設候補地選定委員会」建設候補地の決定

平成28年度事業  
統合中学校  
基本設計及び調査業務  
敷地面積  
= 30,000㎡見込み  
平成32年度4月開校予定

## 統合中学校方針

「恩納村立幼小中学校の適正化推進計画について」答申内容

☆ 統合の基本理念と基本的な考え方 ☆

- ☞ 人間関係の固定化の緩和や社会・社交性を育む教育環境が整備されるとともに刺激しあい、切磋琢磨することで個々の成長を促すことができる。
- ☞ 体育活動や文化活動が充実し、集団での学び合い、個々の生徒の学びを保障することができる。
- ☞ 部活動や生徒会活動などの選択肢が拡大することにより、生徒の自主性・自発性を育む機会が拡大する。
- ☞ 生徒、学級の増により教員数が多くなるため、経験、教科などのバランスの取れた教職員の配置が可能になり学習機会が保障される。
- ☞ 保護者同士のつながりの拡大や生徒の恩納村民としての一体化を図ることができる。

## 統合後の特色ある「中学校教育課程」について

＜国際社会で活躍できる人材育成をめざして＞

☆ 教育課程特例校の充実 ☆

- ☞ 教育課程特例校とは、文部科学大臣が学校教育法施行規則第55条の2に基づき、学校を指定し、学習指導要綱等によらない教育課程を編成して実施することを認める制度。

☆ 理科教育の充実

- ☞ 理科教育時間の増
- ☞ OISTからの講師との協働による理科授業の実施。

☆ 外国語教育の充実

- ☞ 英語教育＝外国語講師の配置
- ☞ 第2外国語の実施＝(中国語・韓国語等)外部指導員の配置。